

平成29年度第1回周南市立図書館協議会 議事録

【日 時】 平成29年8月10日（木）10:00～11:45

【場 所】 周南市立中央図書館 視聴覚室

【出席者】 《協議会委員・出席11名》

河谷 昭彦 委員長	藤井 和美 副委員長	金子 聡 委員
中村 浩 委員	石田 雅己 委員	川野 玲子 委員
松永 恵子 委員	三芳 慈 委員	山城 佳子 委員
石丸 泰子 委員	中村 好徳 委員	

《事務局7名》

中央図書館長 広崎 博之	新南陽図書館長 岡田 健治
福川図書館長 重永 隆	熊毛図書館長 山根 卓彦
鹿野図書館長 坪金 裕子	中央図書館長補佐 石村 和広
中央図書館係長 田中 久恵	

【傍聴者】 0名

【議長・書記】《議長》河谷委員長（議事6のみ）、広崎館長（議事1～5）

《書記》田中

【議事】

1. 開会（10:00）

2. 教育長あいさつ

3. 委嘱状交付等

- （1）周南市立図書館協議会委員委嘱状交付
- （2）委員自己紹介
- （3）事務局自己紹介

4. 協議会成立宣言

全委員の出席により、会議の成立を宣言

5. 周南市立図書館協議会委員長、副委員長の互選について

委員長・河谷委員、副委員長・藤井委員をそれぞれ選出、承認
委員長、副委員長就任のあいさつ

6. 議題

(1) 平成28年度各図書館事業報告について

【別冊】「平成28年度 周南市立図書館年報」及び、【資料2】「各館の資料数の推移等」を基に事務局から説明

- ・各図書館の資料数、来館者数、館外貸出利用者数、予約・リクエスト資料数等の推移、行事の概況

(質疑等)

質疑なし

(2) 平成29年度周南市立図書館基本方針及び各館行事計画等について

【別冊】「平成29年度周南市の教育事業概要（抜粋）」及び、【資料3】「平成29年度行事計画概要」を基に事務局が説明

- ・教育大綱に基づく対象施設と重点事業及び図書館費について
- ・平成29年度行事計画概要について、各館長より説明

(質疑等)

委員：新南陽図書館について、幼児の人数が増えていると説明がありましたが、以前は、高齢者の人が新聞・雑誌等を読まれている姿が多く見られました。

高齢者の居場所を見つけられる場所、高齢者のくつろげる図書館にしてほしい。

事務局：新館になって、高齢者の方が少なくなってきたように思いますが、ソファや、参考資料コーナーに座って新聞を読まれています。

フロアに邪魔なものなどを置かないようにして、高齢者の方にも多く利用していただけるよう努めていきます。

委員：ふれあいセンターや学び交流施設は、体育施設があるので子どもがうるさい。

ちゃんと教育をしてほしい。

事務局：職員が注意をしています。

委員：下松図書館には「常識の範囲で話しをしてください」という看板がある。

図書館内で、子どももマナーを守ってほしい。

事務局：職員のほうでも、気を付けて注意していきます。

(3) 第二次子供読書活動推進計画進捗状況報告書（平成28年度）について

【別冊】「第二次周南市子供読書活動推進計画進捗状況報告書（平成28年度）」を基に事務局が説明

①家庭における推進について

- ・昨年度より母子保健推進員による保健センターでの読み聞かせ会を開催し、多くの親子が参加
- ・中央図書館において「うちどくコンテスト」、「親子らいぶらり」等を実施し家庭におけ

る読書活動を推進する中、特に「うちどくコンテスト」は学校単位での取り組みにより、参加者が増加

②地域における推進

- ・図書館では、平成29年2月から教育委員会の送便を活用して、学校への団体貸出の利便性の向上を図った。
- ・昨年度に続き、ケーブルテレビ（CCS）の「おはなしの部屋」（毎日7:15～、15:30～放映）で、子供向けの絵本の紹介やイベント情報を発信
- ・公民館では、新刊絵本の購入により図書の実質を図り、読み聞かせ講座を開催、参加者数も増加
- ・児童館・子育て支援施設では、読み聞かせ会を継続して行い、実施回数、参加者数ともに増加。児童館職員への研修も実施。

③学校等における推進

- ・幼稚園・保育園については、廃園があり、施設数は減っているが、全ての幼稚園・保育園で様々な読書活動を推進
- ・小・中学校では、全校に配置された司書及び指導員により学校図書館を充実させ、授業でも積極的に利用
- ・「うちどくコンテスト」にも学校ぐるみで参加するなど、家庭読書も推進
- ・菊川中・熊毛中に学校図書館システムを導入し、資料検索の充実をはかるとともに資料管理の効率化を推進

(質疑等)

委員：学校図書館システムの導入に当たり、中央図書館がサポートしていただき、大変助かった。

学校図書館で、バーコード検索ができるのはいいと思いますが、機械を導入するための初期費用が高い。

今後導入するすべての小中学校の導入ルールが統一できるのはありがたい。

平成28年度2校が導入したが、大変いいことだと思う。

事務局：今後の学校図書館システム導入にあたって、しっかりサポートしていきたい。

委員：公民館文庫は、本の入れ替えがあるのですか。

事務局：各公民館主事に選書してもらい、本を購入しています。希望の本があれば、公民館主事と相談してください。

委員：私立幼稚園・保育園の絵本の購入はどうなっていますか。

事務局：私立に関しては、調査対象外なので把握していません。「第三次計画」の策定に当たっては、検討したいと思います。

委員：新南陽図書館には田中教育財団からの本の寄贈がありますか。

事務局：田中教育財団からの寄贈が、去年は100冊くらいあります。当館の司書が選書しています。

委員：下松図書館は、家にいながら本が読めます。

書物の電子化を進められる予定はありますか。

事務局：郷土資料をデジタル化したものは、図書館のホームページに掲載しています。
古い書画、熊毛地区の遺跡の出土品を、デジタル化して公開しています。

委員：徳山市史は、できないのですか。

事務局：徳山市史のデジタル化は難しいと思います。

委員：古文書を解読して、山口の文書館に送っています。

古文書をパソコンで起こして、デジタル化しているのですが、福川図書館にある古文書は、どうされていますか。

事務局：閉架スペースがないので、全部展示しています。

委員：新南陽図書館が移館した時の、古文書はどうされていますか。

事務局：段ボール箱に入れて、教材として利用しています。

閉架書庫にあります。

委員：中央図書館には、古文書はありますか。

事務局：あります。目録があるものもありますので、事前に連絡をいただければ見ることは可能です。

(4) 周南市立徳山駅前図書館について

・ 中心市街地整備課のホームページにて、進捗状況の確認が可能。

H28. 3. 24 新徳山駅ビル工事起工式

H28. 4. 15～6. 15 指定管理者の公募（CCC（カルチャー・コンビニエンス・クラブ）1社のみ応募）

H28. 7. 25 指定管理者の公開プロポーザル開催（県総合庁舎さくらホール）

H28. 8. 10 市議会臨時会で指定管理者の議案議決

H29. 3 徳山駅前図書館開館準備業務委託、図書館システム機器賃貸借契約、徳山駅前賑わい交流施設及び徳山駅前図書館の管理運営に関する基本協定締結

H29. 11. 15 新徳山駅ビル竣工予定

H30. 2 徳山駅前図書館オープン予定

(質疑等)

質疑なし

(5) 意見交換

(意見等)

委員：各図書館の不明本の状況はどうですか。

事務局：平成26年度457冊、平成27年度226冊、平成28年度366冊です。

委員：ICタグを付ける等、何か対策を考えておられますか。

事務局：督促、電話等で返却を促しています。

蔵書数が多いので、ＩＣタグを付けるには、膨大な費用がかかりますが、現在準備中の駅前図書館の本には、ＩＣタグを付けます。

委員：今後は、どう考えていますか。

事務局：既存５館については、費用対効果で考えた時、費用がかかりすぎるので、ＩＣタグの導入は現時点では考えていません。

委員：駅前図書館は、あまり興味がないという話を聞きます。

もっとＰＲしないと、関心が低いと感じるのですが。

事務局：市内の方より市外の方のほうが関心が高いように思います。

中心市街地整備課と共に、情報発信していきます。

委員：ＰＲは、ＣＣＳだけでなく、Ｋビジョンにもしてほしい。

事務局：Ｋビジョンにも、発信しています。

(6) その他

- ・次回の図書館協議会について

徳山駅前図書館オープンに合わせて、図書館協議会を行いたい。

7 閉会（11：45）